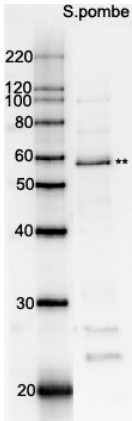
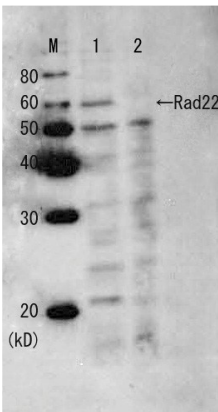


抗 Rad22/Rad52 (*S.pombe*) 抗体、ウサギポリクローナル

商品コード	63-003
容量	50 µg
保存	-20°C
濃度	1 mg/ml
バッファー	PBS- with 50% Glycerol
純度	ウサギ抗血清から精製した Rad22 タンパク質を用いて affinity 精製した
抗原	大腸菌で発現し、高度に精製した全長の分裂酵母 Rad22 タンパク質
アイソタイプ	ウサギ IgG
反応性	分裂酵母 Rad22 タンパク質。他の種では試していない。
アプリケーション	1) ウェスタンブロッティング (2,000~5,000 倍希釈) 2) 免疫沈降実験 3) 間接免疫染色法 4) ELISA
背景	分裂酵母の Rad22 タンパク質(469 アミノ酸、52 kDa) は出芽酵母やヒトの Rad52 タンパク質の機能的及び構造的ホモログであって、相同的組換え及び組換え修復において Rhp51 (Rad51) と共に中心的な役割を果たし、相同な単鎖 DNA のアニーリングを促進する機能をもっている。
Data Link	UniProtKB: P36592 RAD22_SCHPO GeneID: 2543086 Schizosaccharomyces pombe
画像	 図 1. 精製した抗 Rad22 抗体を用いたウェスタンブロット法による分裂酵母中の Rad22 タンパク質の検出 Rad22 抗体は 1/2,000 希釈で用いた。 レーン 1 : 分子量マーカー(kD) レーン 2 : 野生型分裂酵母溶解液 * * 印は Rad22 タンパク質の位置  図 2. 未精製抗 Rad22 抗血清を用いたウェスタンブロット法による分裂酵母中の Rad22 タンパク質の検出 M : 分子量マーカー(kD) レーン 1 : 野生型分裂酵母溶解液 レーン 2 : Rad22 欠損株の溶解液 矢印が Rad22 タンパク質の位置
文献	1.Lehmann AR “Molecular biology of DNA repair in the fission yeast Schizosaccharomyces pombe.”Mutation Res 363:147-161 Review (1996) PMID: 8765156
※本製品は研究用です。診断および軍事目的に使用することはできません。	